## 資料の訂正について

先日送付した資料に誤りがありましたので、下記のとおり訂正をお願いします。

### 資料8-1

## ○82ページ

第2章 健康福祉

1 地域福祉

表「主な成果指標」をこちらに置き換えてください。

主な成果指標	単位	前期基本計画開始前(年度)	現状値 (年度)	目標値 (年度)	指標の説明
民生委員·児童委員の相 談·支援件数	件	2,473 (H26)	2,514 (R 元)	2,600 (R7)	民生委員・児童委員の活動 状況
福祉の総合相談件数	件	– (H26)	1,211 (R 元)	1,400 (R7)	福祉の総合相談件数

## ○83ページ

第2章 健康福祉

- 1 地域福祉
- (2) 生活困窮者等への支援

表「主な関連指標の推移」をこちらに置き換えてください。

主な関連指標の推移	単位	H28	H29	H30	R元
福祉の総合相談件数	件		<del></del>	944	1,211
学習支援事業の申込人数	人	14	20	23	26

## ○85ページ

第2章 健康福祉

- 2 子育て支援・青少年育成
- (1) 子どもたちが健やかに育つ環境整備

表「主な関連指標の推移」をこちらに置き換えてください。

主な関連指標の推移	単位	H28	H29	H30	R元
支給日に児童扶養手当が遅滞なく支給されている 割合	%	100	100	100	100
支給日にひとり親家庭等医療費が遅滞なく支給されている割合	%	100	100	100	100
支給対象者に就学支度金が遅滞なく支給されてい る割合	%		100	100	100
育成児童に係る巡回相談実施回数(保育園)		47	52	67	69

## ○88ページ

第2章 健康福祉

3 高齢者福祉

目指す姿の説明文を下記のとおり修正してください。

# 目指す姿

みんなで支えあい、いつまでも笑顔と生きがいを持って、住み慣れた地域で 安心して暮らすことができるように、高齢者の主体性を重んじ、地域のつなが りを大切にしながら、地域共生社会を支える地域包括ケアの確立のされたま ちを目指します。

### ○89ページ

第2章 健康福祉

- 3 高齢者福祉
- (1)健康で活躍できる地域社会の推進 小柱②の説明文を下記のとおり修正してください。

### ②介護予防と生活支援の推進

介護の状態になることを予防するための情報提供や、予防のための活動を 直接・間接的に支援します。

併せて、介護予防の地域活動グループなどの仲間同士で、一人暮らしの方の 声掛けや、買い物などの生活支援を行うなどの、お互い様の、活動づくりを進 めます。

### ○90ページ

第2章 健康福祉

- 3 高齢者福祉
- (2) 自立のためのサービスの確立

現状と課題の説明文を下記のとおり修正してください。

#### 現状と課題

高齢者が自立した生活を営むためには、高齢者一人一人が、健康づくりと介護予防に取り組みながら、生きがいを持って日常生活を過ごすことが重要です。

また、高齢者人口の増加に伴い要支援・要介護認定者数も年々増加しています。このため、介護予防事業の推進をはじめ、介護サービス及び高齢者福祉サービスの適切な利用を図り、介護保険制度の円滑な運用を図る必要があります。

小柱(1)の説明文を下記のとおり修正してください。

# ①介護保険制度の円滑な運用

介護保険制度が円滑に運営できるよう、情報の提供や制度の周知及び理解 の促進に努めるとともに、相談体制の充実を図ります。

また、認知症施策の推進や介護者への支援の充実を図ります。

小柱③の説明文を下記のとおり修正してください。

#### ③福祉サービスの充実

高齢者の自立生活を支援するために、介護サービスにはない、生活支援を充実させ、併せて、介護者の支援に取り組みます。

# ○91ページ

第2章 健康福祉

- 3 高齢者福祉
- (3) 安全・安心な生活ができる環境整備 小柱③の説明文を下記のとおり修正してください。

※文末表現を修正しました。

## ③権利擁護と尊厳の確保

高齢者虐待防止に向け、認知症の理解と対応について啓発するとともに、高齢者世帯の増加を踏まえ、成年後見制度の普及と活用を推進します。

表「主な関連指標の推移」をこちらに置き換えてください。

主な関連指標の推移	単位	H28	H29	H30	R元
配食サービス延べ利用者数	人	2,856	2,956	2,927	3,044
緊急通報・安心見守り通報システム機器設置台数	台	494	496	488	475
住宅改善費補助件数	件	70	62	43	74
虐待通報件数(年間延べ数)	件	317	94	152	245
高齢者の成年後見等市長申し立て人数	人	5	6	8	6

## ○91ページ

第2章 健康福祉

- 3 高齢者支援
- (4) 地域包括ケアシステムの推進

表「主な関連指標の推移」をこちらに置き換えてください。

主な関連指標の推移	単位	H28	H29	H30	R元
生活支援体制の構築に向けた協議体の開催回数	回	<u> </u>	_	6	55
在宅医療・介護連携推進事業研修・情報交換・講演 会等の開催回数			3	9	9
地域ケア会議開催回数	回	11	12	12	11

## ○109ページ

第3章 教育・文化

- 2 生涯学習
- (2) 学びを支える環境の充実
- 小柱①の冒頭の説明文を次のとおり修正してください。
  - ※文末表現を修正しました。

## ①学習活動の支援・充実

社会教育施設は、市民の学習活動の拠点になる施設であり、市民の学習ニーズに応える役割を担っています。

公民館は、現代的・社会的課題に対応した事業を実施し、地域の生涯学習の 拠点として子どもから高齢者までが学ぶことができる環境整備に努めるとと もに、地域コミュニティを醸成する場としての役割を担っていきます。

## ○125ページ

第4章 環境・コミュニティ

- 3 コミュニティ
- (1) コミュニティ活動の推進

表「主な関連指標の推移」をこちらに置き換えてください。

主な関連指標の推移	単位	H28	H29	H30	R元
自治会運営費補助金交付団体数	団体	72	72	71	71
コミュニティ協議会加盟団体数	団体	29	29	31	30
朝霞市民まつり「彩夏祭」来場者数	万人	70	71	70	71

#### ○125ページ

第4章 環境・コミュニティ

- 3 コミュニティ
- (2)活動施設の充実

表「主な関連指標の推移」をこちらに置き換えてください。

主な関連指標の推移	単位	H28	H29	H30	R元
市民会館利用率	%	45.1	49.0	51.3	40.4
コミュニティセンター利用人数	人	98,741	102,277	129,128	98,000
コミュニティセンター施設点検回数		12	12	12	12

## $\bigcirc 142 \sim - \circ$

第5章 都市基盤·產業振興

- 3 緑・景観・環境共生
- (2) うるおいのある生活環境づくり

小柱①の説明文の冒頭を次のとおり修正してください。 ※文末表現を修正しました。

# ①水と緑のネットワークの充実

市民に親しまれている黒目川をはじめ、潤いのある生活環境づくりには、緑と水辺の量を確保するとともに、質の確保が重要です。

### ○146ページ

第5章 都市基盤·產業振興

5 上下水道整備

表「主な成果指標」をこちらに置き換えてください。

主な成果指標	単位	前期基本計画開始前(年度)	現状値 (年度)	目標値 (年度)	指標の説明
基幹管路の耐震化率(上水 道)	%	31.1 (H26)	49.2 (R 元)	79 (R7)	市内給水の幹線となる重 要管路の耐震化の割合
老朽化管渠の修繕改築工 事延長(下水道)	km	— (H26)	調査点検 (R 元)	1.05 (R7)	朝霞市下水道ストックマネ ジメント計画に基づき、修 繕や改築を実施する管渠 延長

### ○154ページ

第5章 都市基盤·產業振興

- 7 産業活性化
- (2) 中小企業の経営基盤の強化

現状と課題の冒頭を次のとおり修正してください。

※「新型コロナウイルス」の直後に「感染症拡大」を追加しました。

### 現状と課題

市内事業者の大多数を占める小規模事業者・中小企業において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、経営状況が悪化しています。

○166ページ

第6章 基本構想を推進するために

- 3 多文化共生
- (1) 外国人市民が暮らしやすいまちづくり

表「主な関連指標の推移」をこちらに置き換えてください。

主な関連指標の推移	単位	H28	H29	H30	R元
多文化推進サポーター活動延べ人数	人	19	16	16	16
日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒に支援 した割合	%		100	100	100

○184ページ 資料編 2 SDGsと施策の関係第4章 環境・コミュニティ

- 1 環境
- (2) 低炭素・循環型社会の推進
- 「2. 飢餓をゼロに」に●を追加してください。

# 資料8-2

## ○1ページ No. 6

「修正後」欄内を下記のとおり修正してください。

※「障害者のある人」から「者」を1文字削除しました。

すべての人が地域で共に暮らし続けていくために、<u>社会福祉協議会、民生委員児童委員をはじめ</u>地域の住民と連携し、地域福祉<u>を推進</u>するとともに、地域福祉計画をはじめ、<u>高齢者、障害のある人、児童</u>などの様々な計画を踏まえ、将来を見据えた新たな支援体制の構築に努めます。

# ○10ページ No. 77

「修正後」欄内を下記のとおり修正してください。

※「子育て世代の方」の直後に「も」を1文字追加しました。

審議会等の公募委員のほか、懇談会やヒアリング調査、パブリック・コメントなどにより、市の施策の計画段階から実施、評価に至るまで、市民参画の機会の充実に取り組みます。実施に当たっては、若い世代や子育て世代の方も参加しやすくなるよう、時間、場所を工夫するほか、市内の様々な関係団体や当事者などとの意見交換を実施する等、参画の機会が増えるように全庁で取り組みます。